

視聴覚教育

NO. 327
発行日 18.11.8
発行 岡崎市AVL
編集 現職研修委員会
学習情報部

視聴覚用語
「シリコンムービーカメラ」
記録媒体にメモリーカード
などのフラッシュメモリーを
利用したデジタルビデオカメ
ラのこと。ハードディスクやD
VDなどに記録するカメラに
比べ、軽量、コンパクトで、記
録の失敗や故障が起こりにく
いが、容量が少ないため、記録
時間はより短くなる。

視聴覚機器保有調査の報告

学習情報部研修部

学習情報部研修部では、平成18年7月に各
学校の視聴覚機器の保有状況を調査した。調査
の内容は「機器の保有状況」「購入を希望して
いる機器」「最近購入し、使用して便利だと感
じた機器」の三項目である。詳細は年度末に刊
行される『岡崎の視聴覚教育(第38号)』に掲
載されるが、ここではその概要を述べる。

利便性や汎用性の面から、ここ数年でデジタ
ル化が急速に進展し、「購入を希望している機
器」の上位は、ほとんどデジタル機器が占めた。
そのため、現状の保有状況を把握し、今後の機
器購入の目安とするため、主なデジタル機
器の1校あたりの平均保有数を出してみた。

(表1)

平成16年度と比較すると特にDVDプレー
ヤーの増加が顕著であることが分かる。ビデオ
教材はまだVHSが主流といえるが、DVDメ
ディアもかなり普及してきたことを示している。
頭出しが容易であるなどの利便性に加え、HD

主なデジタル機器の平均保有数【表1】

機器名	小学校	中学校	小中平均
DVDプレーヤー	1.4	4.5	2.1
DVDレコーダー	0.3	0.9	0.5
デジタルビデオカメラ	2.8	3.7	3.0
デジタルスチルカメラ	21.5	25.1	22.4
MD付ラジカセ・コンボ	5.4	5.3	5.4
ビデオプロジェクター※	2.1	2.1	2.1

※パソコン対応のもの (単位 台)

平成16年度との比較(市内合計数)【表2】

機器名	H16	H18	伸び
DVDプレーヤー	35	149	4.3倍
デジタルビデオカメラ	117	207	1.8倍
デジタルスチルカメラ	1178	1548	1.3倍
MD付ラジカセ・デッキ	207	371	1.8倍
ビデオプロジェクター※	91	143	1.6倍

※パソコン対応のもの (単位 台)

D付きDVDレコーダーで簡単に録画やDVD
の作成ができるようになったことが要因として
考えられる。その他のデジタル機器は、およそ
二倍弱程度の増加であった。デジタルビデオカ
メラやビデオプロジェクターは、各校に最低数

は配備が完了した。(表2)

次に「購入を希望している機器」では、デジ
タル一眼レフカメラ、大型カラープリンタ、外
付けのドライブ(HDDやDVD-RW)の要望
が多い。「最近購入し、使用して便利だと感じ
た機器」では、HDD+DVD+VHSのトリ
プルデッキやネットワークHDDが多かった。
今後の備品購入や行事等での機器利用におい
て、不足分を借用する場合などの参考にしてい
ただきたい。

視聴覚あれこれ

オアシスプロジェクトについて

このプロジェクトは、NHKによって制作さ
れた教育用コンテンツを、全国の小・中学校の
希望校に無料配信する3年間のプロ
ジェクトである。

例えば、サナギから蝶になる瞬間
やトンボの産卵など、実際には観察
が難しい貴重な映像も、オアシスな
ら、より高画質な映像で見ることが
できる。コンテンツも学習指導要領
に基づいて作られているため、教科
書に沿って利用できる。



この実証実験プロジェクトには
岡崎市立の全小中学校が参加できる。
各学校の学習情報主任に参加利用の手引きやパ
スワードなどの文書が配布されたので、積極的
な参加と活用をお願いしたい。
※なお、学校登録及び各教員が3週間以内に
個人で登録しないと利用可能とならない。

ライブラリーだよ

子どもビデオ教室終了

今年度も、子どもビデオ教室が計5回開催さ
れました。六名小・藤川小・羽根小・六ツ美北
部小・井田小で、のべ百人以上の小学生が参加
しました。デジタルビデオカメラで撮影し、ノ
ートパソコンを使って編集、計40本のすばらし
い作品が制作されました。

来年度も開催する予定です。多くの小学生が
映像制作にチャレンジしてくれることを期待し
ています。

第4回ふるさと岡崎 メディアコンクール作品募集

のお知らせ

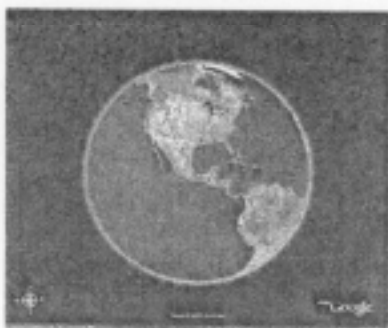
今年度の「ふるさと岡崎メディアコンク
ール」の作品募集の受付が、11月20日から始まり
ます。3つの部門に多くの作品の応募をお待ち
しています。ぜひ、ご参加ください。

レッツトライ

「グーグルアース」で地理の学習を！

身近な地域から世界旅行まで！

身近な地域から、今まで行ったことのないよ
うなはるか遠い世界の各地まで、「グーグルア
ース」を使えば、たちどころに見ることができ
る。小学生ならば、自分たちの学区から、岡崎市、
愛知県、中部地方、日本というように、幅を広
げていったり、他の地域と比較しながら違いを
発見していったりしたらどうだろう。また、平
野と河川の関係や、都市の様子などを調べるこ
とができる。



中学生ならば、世
界の各地に目を向け、
大陸や山脈、熱帯雨
林や砂漠、扇状地や
三角州などの自然の
様子を見たり、京都
や札幌のような甚盤
目状の都市があれば、
ローマやパリのような放射状の都市もあること
を見つけてみたりしたらどうだろう。子どもた
ちは、思い思いにたくさん発見をするだろう。
ぜひ、3Dソフト「グーグルアース」(無料
版) earth.google.co.jp をダウンロードして、子
どもたちに身近な地域から世界へと目を向けさ
せたい。

(山中小学校 学習情報主任 富田 好己)

実践報告

携帯端末機を活用して

岡崎市立藤川小学校 本田辰美

本年度、校外学習に今後活用が期待される携
帯の活用を試みた。今年導入したものは、電話
はもちろん、インターネット、GPSを利用し
て位置情報が入手でき、デジタルカメラとして
も利用できる。さらに、無線で校内LANに接
続可能なものである。

実践した授業は、3年生の総合学習である。
秋に花をつける草花を班ごとに学校周辺で見つ
け、調べる活動に利用した。植物の名前や採取
場所、植物の特徴など写真をつけ、その場で書
き込み、ブログを使って自分のフォルダに転送
するという授業である。植物の名前を調べる方
法として、学校のパソ
コン室に待機している
班員と電話とブログを
使って、電子図鑑を使
うことができた。今回、
児童は入力を、タッチ
ペンで行ったため、戸
惑う場面はなかった。
それよりも、授業はと
ても楽しく、いろいろな植物が見つけれられてよ
かったと感想に書いている。



今回、初めてこの機器を利用した授業に、積
極的に取り組んでくれた教員に敬意をあらわす
とともに、今回の授業を出発点にさらなる活用
につなげていきたいと考えている。

第4回 ふるさと岡崎メディアコンクール
地域に密着した皆さんの自主制作作品を募集します。

募集期間
平成18年11月20日(月)～12月8日(金)
平日:午前9時30分～午後5時
土曜日:午前9時30分～午後5時

募集内容
岡崎市視聴覚ライブラリー
051-821-4111

募集部門
① 生活学習部門
② 学校教育教材部門
③ 児童生徒作品部門

募集対象
自由(生涯学習センター)学校教員又は学校生徒と55歳以下

募集メディア
CD・VHS・DVD・HD・BD・MP3・MP4・MOV

主催 岡崎市視聴覚ライブラリー